

中尾小だより

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 2596-1

HP <http://nakao-e.saitama-city.ed.jp> TEL : 048-873-0216 FAX : 048-810-1120

人と人との豊かなつながり ～感謝の心から～

校長 石田 成夫

校庭やグリーンランドの木々の間を吹き抜ける風が爽やかな季節となり、日によっては季節外れの夏日も記録されるようになってきました。新学期のスタートから一か月が過ぎ、新しい教室、新しい先生、新しい友達など、様々な新しい環境に子どもたちも慣れてきて、学習や遊びに夢中で取り組んでいる元気な声が、校舎のあちらこちらから聞こえてきます。

さて、先日の離任式では、この春、中尾小を去られた先生たちとの再会に、懐かしさとうれしさ、そして、寂しさの入り混じった複雑な表情をうかべる子どもたちを見ることができました。その中でも私が驚かされたのは、式の最後、司会が「一同、礼」と号令をかけた際に、子どもたちから「ありがとうございました」という声が自然に上がったことです。

この言葉に込められた先生たちへの感謝の思いは、一人ひとりそれぞれかと思えます。例えば学習面での支え、日々の励まし、時に厳しい指導もあったかもしれません。悩みや不安な気持ちに寄り添ってくれたこと、何かに取り組んで成功した喜びを一緒に分かち合ってくれたことなど、心にしっかりと刻まれた場面もたくさんあったことでしょう。これらの思い出を「学校なんだから当然」「先生だから当たり前」ではなく、「ありがとう」という感謝の心でとらえることができる中尾っ子たちを、校長として誇りに思います。

そして、このような豊かな情操を育んでくださったのは、日頃から子どもたちに深い愛情を注いで人との関わり方を教えてくださった保護者の皆様であり、本校を信頼し、立場や世代を越えて子どもたちを見守ってくださっている地域の皆様であります。中尾っ子の「心」を育て、支えてくださっている多くの皆様に、あらためて感謝申し上げます。

2023年に発表された厚生労働白書では、「地域、家族や親族、勤め先といった関係性で相談したり、助け合ったりするような付き合いではなく、形式的な付き合いを望む割合が増加した。」と書かれていました。中尾っ子たちが、「当たり前」や「形式的」ではなく、これからも「ありがとう」という感謝の気持ちをもって他者と関わり続けていけるように、豊かな心を育んでいきたいと思えます。

毎月23日はノーメディアデー & 中尾読書の日

さいたま市では「すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーンの一環として、毎月23日をノーメディアデーとしておりますが、中尾小学校でも同日に「中尾読書の日」を重ね、ゲームやインターネットから離れて、活字や文章を楽しむ日としています。ご家庭におかれましても、読書を通じて親子の対話のきっかけとしていただければ幸いです。今年度から、毎月23日は、音読の課題に代えて、読書を家庭学習の課題として出しますので、お子様への声掛けもよろしくお願いいたします。